

みずほCustomer Desk Report 2018/12/13号(As of 2018/12/12)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.54
TKY 9:00AM	113.38	1.1323	128.38	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.52	1.1388	128.86	1.2493	0.7212
SYD-NY Low	113.14	1.1315	128.36	1.2672	0.7238
NY 5:00 PM	113.27	1.1369	128.75	1.2477	0.7200
				1.2627	0.7220
NY DOW	24,527.27	157.03	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,098.31	66.48	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	2,651.07	14.29	米国2年債	2.77	0.83
日経平均	21,602.75	454.73	米国5年債	2.77	2.69
TOPIX	1,606.61	31.30	米国10年債	2.91	3.15
シカゴ日経先物	21,635	290	独10年債	0.2760	4.40bp
ロンドンFT	6,880.19	73.25	英10年債	1.2740	8.65bp
DAX	10,929.43	148.92	豪10年債	2.4480	▲0.10bp
ハンセン指数	26,186.71	415.04	USDJPY 1M Vol	6.09	▲0.21%
上海総合	2,602.15	8.06	USDJPY 3M Vol	6.85	▲0.10%
NY金	1,250.00	2.80	USDJPY 6M Vol	7.34	▲0.07%
WTI	51.15	▲0.50	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	181.20	▲0.60	EURJPY 3M Vol	8.36	▲0.06%
ドルインデックス	97.01	▲0.38	EURJPY 6M Vol	8.82	▲0.16%

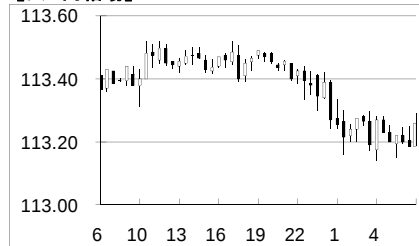
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月12日	08:30	豪	ウエストパック消費者信頼感指数	12月 104.4 -
	19:00	欧	鉱工業生産(季調済/前月比)	10月 0.2% 0.1%
	22:30	米	GPI(前月比/前年比)	11月 0.0%/2.2% 0.0%/2.2%

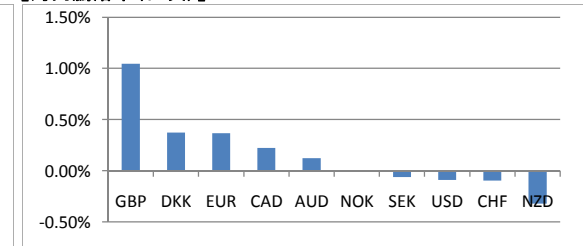
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月13日	16:00	独	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 0.1%/2.3% 0.1%/2.3%
	16:45	仏	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.2%/1.9% -0.2%/1.9%
	21:45	欧	ECB主要政策金利	13-Dec 0.0% 0.0%
	21:45	欧	限界ファシリティ金利	13-Dec 0.25% 0.25%
	21:45	欧	ECB預金ファシリティ・レート	13-Dec -0.4% -0.4%
	22:30	欧	ドラギECB総裁 講演	- -
	22:30	米	新規失業保険申請件数	8-Dec 226k 231k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.70-113.70	1.1330-1.1430	128.20-129.20

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は下落。昨日英国では保守党がメイ党首の不信投票を実施し、信任の200対不信の117との結果で否決された。事前に信任される可能性が高いとの見方から、英ポンドやユーロなど欧州通貨がドルに対して上昇し、ドル円も113円台半ばから一時113.15まで下落した。本日のドル円は113円台で方向感なく推移すると予想。昨日欧州通貨の上昇を受け、ドル売りが進行したものの、本日予定されているECB理事会や来週のFOMCを控える中、調整が入る可能性もあり、本日のドル円は113円台での膠着状態が継続しそうだ。

東京	東京時間ドル円は113.38レベルで取引を開始。中国が米国車への関税を引き下げるとの報道やトランプ米大統領が中国の習主席との会談に言及したことを受けて米中貿易交渉進展への期待感が高まり、日経平均株価が上昇しドル円についても底堅く推移し113.52まで上昇。その後は米CPIの発表を控えることもあり動意薄く推移し113.47レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.47レベルでオープン。英国離脱問題を巡るヘッドラインでユーロ・ポンドが買い進まれる中、ドルは小幅に売られドル円は小幅に水準を切り下げ113.39レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1322レベルでオープン。ポンドの上昇に連れられ上昇後、イタリア予算案問題で「政府は財政赤字問題につき目標をGDPの2%にする用意がある」と匿名の財務省職員の発言として報じられたことを受け1.1365まで上昇幅を拡大。ポンドドルは、1.2501レベルでオープン。メイ首相の不信決議実施の報道で1.2477まで下落したものの、関係数名がメイ首相を支持するコメントを公表しメイ首相の再選期待が高まり、ポンドドルは一時1.2605まで上昇し1.2590レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場でメイ英首相の不信投票が本日举行されると発表されたが、ドル円の反応は限定的だった。日経平均株価や米金利が上昇する中、ドル円は113.31-52の狭いレンジで推移し、113.39レベルでNYオープン。朝方は米11月CPIが予想通りの結果となり、113.35付近でもみ合い。一時113.42まで上昇するが、英国の不信投票でメイ英首相が勝利するとの観測が強まり、ポンド買いドル売りにドル円は113.14まで下落する。しかし、米金利が上昇し、米株が堅調に推移したことからこの水準では下げ渋っており、終盤は113.20近辺で方向感なく推移し、113.27レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1330近辺でもみ合い。その後、関係者の話として「イタリアがGDP比2%の財政赤字目標でEUIに予算案を提示予定」と報じられたことから1.1365まで上昇。しかし、イタリア当局が同報道を否定したことから、1.1328まで反落し、1.1341レベルでNYオープン。朝方はメイ英首相勝利の観測が強まる中、ポンドの上昇に連れ高となり、1.1379まで上昇。午後は「コンテ伊首相が予算案の財政赤字目標をGDP比2.04%でEUIに提案する」とのヘッドラインに高値1.1388まで上昇幅を拡大。終盤に「メイ首相が不信投票で勝利」と伝わったが、予想通りの結果にユーロドルは反応薄。その後、1.1370付近で方向感なく推移し、1.1369レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:末木・綱島